第２次南城市環境基本計画
（概要版）

令和４年 12 月

計画策定の背景と目的

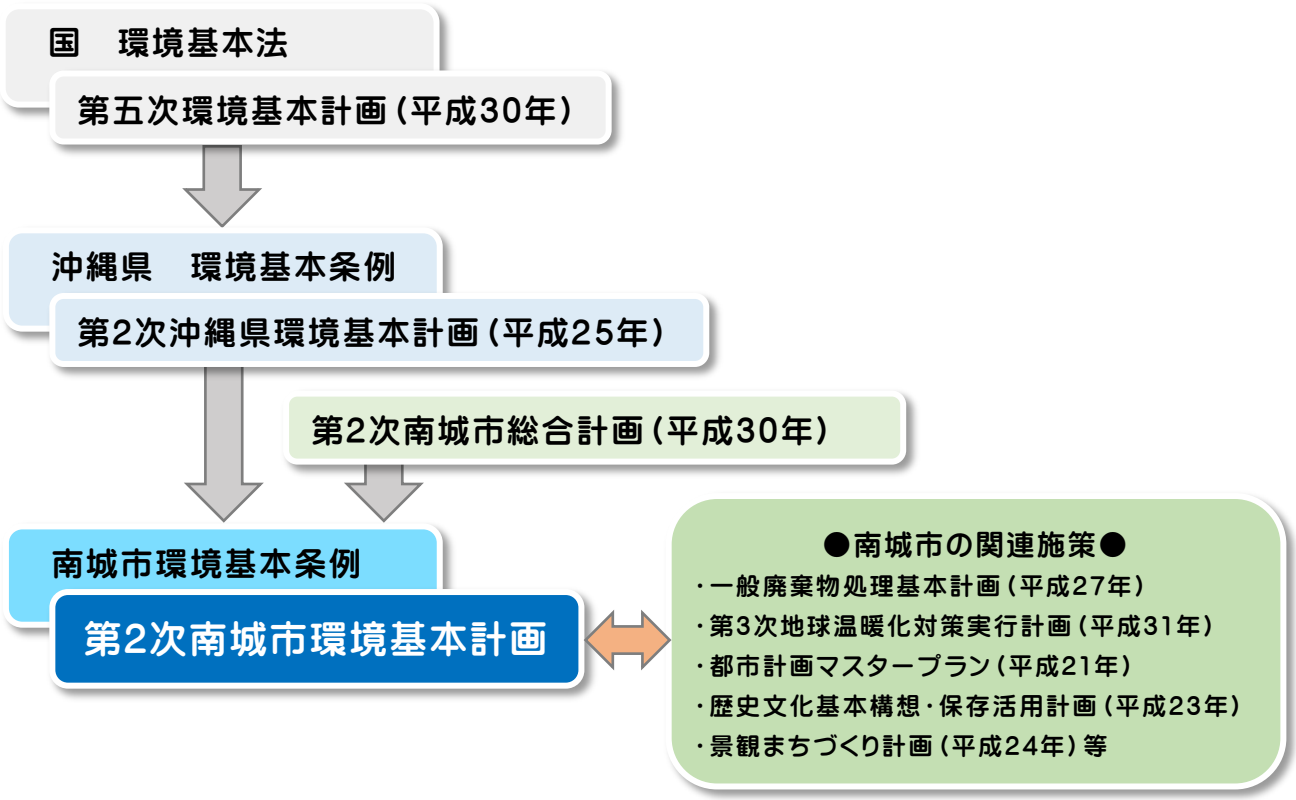
近年、我々の豊かな生活とそれを支えてきた大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会経済システムによって、地球温暖化や生物多様性の低下、気候変動や海洋汚染などの環境問題が引き起こされ、地球単位の問題になっています。

このような地球規模の環境の危機を反映し、平成 27（2015）年に先進国と開発途上国が共に取り組むべき国際社会の普遍的な目標として「SDGs（Sustainable Development Goals）」が採択され、我が国においても「持続可能な開発」の理念のもと脱炭素社会の構築に向け地球温暖化対策計画などが閣議決定されました。

本市においても近年における世界情勢を踏まえ、「海と緑と光あふれ、持続可能な社会を実現する南城市」の実現のために市、事業者及び市民等がそれぞれ役割を果たし、相互が協働して環境の保全及び創造に取り組み、環境への負荷の少ない持続的な発展が可能な社会の実現を目指し令和４（2022）年 12 月に本計画の改定を行いました。

計画の位置づけ

本計画の位置づけは、主に以下の通りとします。

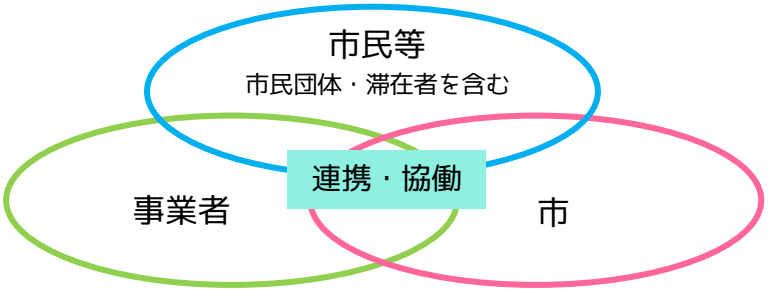


▲本計画の位置づけ

計画の対象主体とその役割

本計画の実行にあたっては、本市全体で取り組むことが重要です。

このため、本計画の主体は本市で活動するすべての市民等（市民団体・滞在者を含む）、事業者、市とします。



▲各主体の連携と協働

計画の対象期間

本計画は令和13（2031）年度を目標年次として、令和4（2022）年度から令和13（2031）年度までの10年間を計画期間とします。

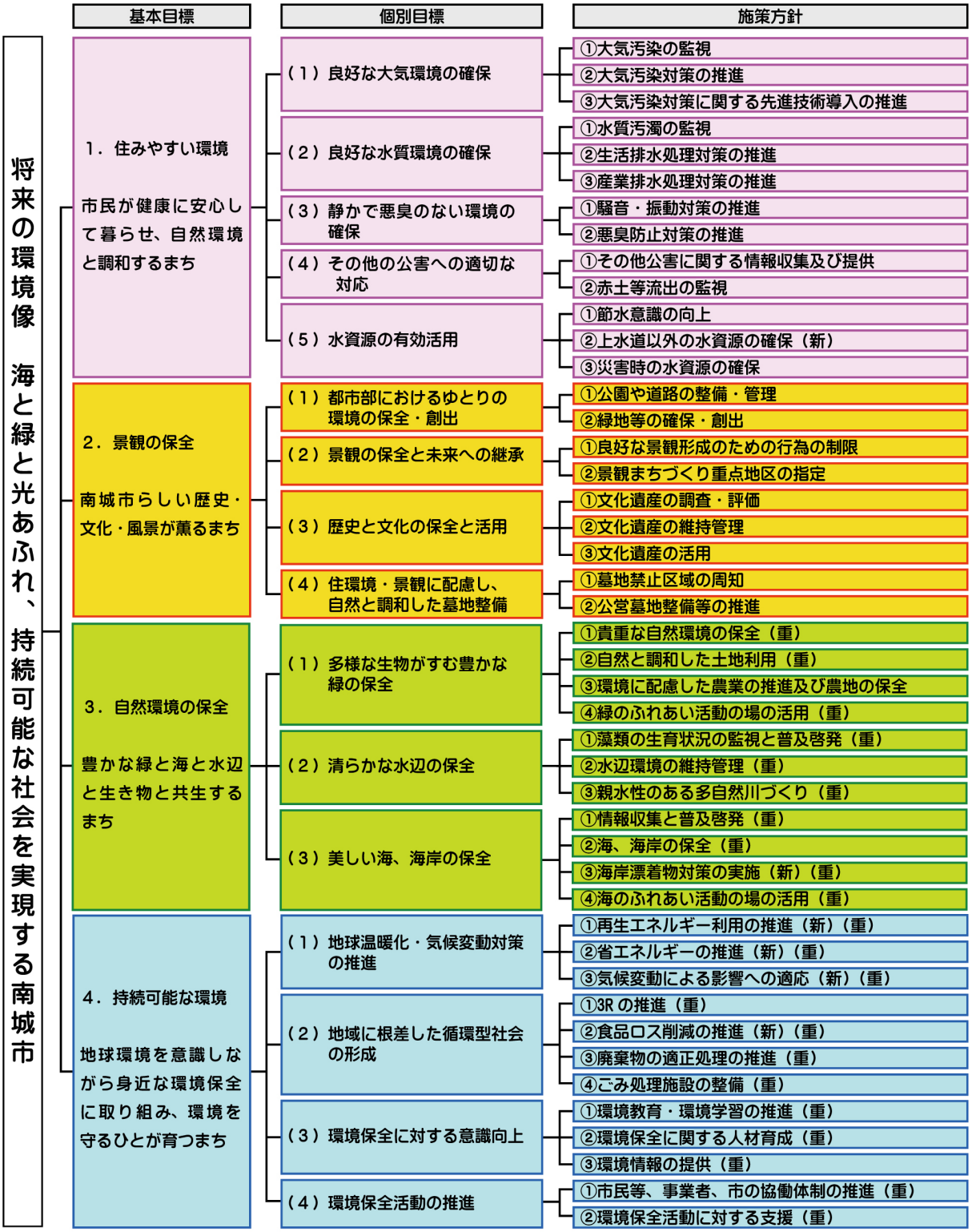
南城市が目指す将来の環境像

長期的かつ総合的なまちづくりの指針である南城市総合計画では、本市の将来像を、合併前の佐敷町・知念村・玉城村・大里村の４町村の将来像をもとに「海と緑と光あふれ、持続可能な社会を実現する南城市」としています。自然の恵みである「海」と「緑」をキーワードとし、「光」としてアガイティーダが象徴する太陽の「光」をはじめ、歴史遺産にふりそそぐ「光」、地域活力の「光」を位置づけ、「海」「緑」「光」が一体となって発展する都市をイメージし創られました。本計画でも、総合計画に掲げた将来像を、本市が目指す将来の環境像として設定しています。

海と緑と光あふれ、
持続可能な社会を実現する南城市

計画の施策体系

将来の環境像及び基本目標を達成するため、以下の個別目標及び施策方針を定めます。



▲個別目標及び施策方針

注：（新）は今回追加された新しい施策
（重）は重点取組の関連施策

環境行動指針

河川の水質汚濁、ごみの問題、そして地球環境問題など今日における環境問題は、日常の生活や事業活動における環境への負荷の集積がその原因となっています。このため、環境問題を解決し、望ましい環境を実現するためには、市のみならず、市民等、事業者といった各主体がそれぞれの立場で、環境負荷の低減を図る取り組みが必要です。

▼市民等、事業者の環境行動指針

項目		市民等	事業者
住みやすい環境	大気	・家庭ごみの野外での焼却はやめましょう。 ・エコドライブを行い、次世代自動車等の使用に努めましょう。	・農業に伴う剪定枝や使用済み農業用ビニールなどは適正に処理しましょう。 ・事業所からの排出ガスの適正処理や粉じんの発生抑制に努めましょう。
	水質	・調理くずや食べ残し、油などを排水溝に流さないようにしましょう。 ・合併処理浄化槽を設置している家庭では、定期的な清掃・保守点検・維持管理に努めましょう。	・下水道が整備された区域では、速やかに接続しましょう。 ・事業所からの排出水については、排水基準を遵守しましょう。
	騒音・悪臭	・自動車運転時の無駄な空ぶかしやアイドリングは控えましょう。 ・ペットは責任を持って飼いましょう。	・事業所から発生する騒音・振動・悪臭の抑制に努めましょう。 ・畜産農家はふん尿を適正に処理し、悪臭の発生抑制に努めましょう。
	その他の公害	・各家庭の敷地や畑地等から赤土等が流出しないようにしましょう。	・農地や工事現場等では、適切な赤土等流出防止対策を実施しましょう。
	水資源	・水資源が有限であることを知り、節水に努めましょう。 ・雨水利用など水資源の有効活用に努めましょう。	・水資源が有限であることを知り、節水に努めましょう。 ・雨水利用など水資源の有効活用に努めましょう。
景観の保全	公園・道路・緑地等	・身近にある自然や緑を大切にしましょう。	・地域の市民と連携し、公園や道路を管理する体制に協力しましょう。
	景観	・建築物の新築・増改築等を行う際、届出対象の場合は、周囲と調和のとれた建築物にしましょう。	・建築物の新築・増改築等を行う際、届出対象の場合は、周囲と調和のとれた建築物にしましょう。
	歴史と文化	・文化遺産を知り、体験する機会を持ち、文化遺産に対する理解を深めましょう。	・文化遺産の保存や調査に協力しましょう。
	墓地	・墓地の適正な維持管理に努めましょう。	・墓地造成においては、環境に配慮しましょう。

項目		市民等	事業者
自然環境の保全	陸域	・市や市民団体が行う自然観察会等の保全活動に参加・協力しましょう。 ・動植物をむやみに捕獲・採取することはやめましょう。 ・外来生物の持ち込みなど、生態系を乱す行為はやめましょう。	・開発事業を行う際は、風致地区等の制度を守り、生物の生育・生息場所に配慮しましょう。 ・市や市民団体が行う自然観察会等の保全活動に参加・協力しましょう。
	河川・湧水	・身近な河川、湧水の環境に関心を持ちましょう。 ・下水道接続、合併処理浄化槽の設置など、生活排水処理対策を進めましょう。	・事業活動における排水処理を、適切に行いましょう。
	海	・海の環境について関心を持ちましょう。 ・海岸清掃活動により、身近な海岸をきれいにしましょう。	・事業活動における排水処理を、適切に行いましょう。 ・海岸清掃活動により身近な海岸をきれいにし、環境保全に対する意識を共有しましょう。
持続可能な環境	気候変動	・節電やエコドライブなど、身近に実行できる省エネルギーの取り組みを実行しましょう。 ・住宅へ太陽光発電など新エネルギーや、省エネ性能の高い建物構造等を積極的に導入しましょう。	・節電やエコドライブなど、事業活動のなかで身近に実行できる省エネルギーの取り組みを実行しましょう。 ・事業所へ太陽光発電など新エネルギーや、省エネ性能の高い建物構造等を積極的に導入しましょう。
	循環型社会	・3Rを知り、自らの生活習慣を資源循環の視点から見直しましょう。 ・ごみの不法投棄は絶対に行わないようにしましょう。 ・生ごみを家庭や地域で堆肥化し、生ごみの削減に努めましょう。	・事業活動において、環境配慮型商品や再資源化製品を積極的に利用しましょう。 ・事業活動において3Rを進める際は、リデュース、リユース、リサイクルの順に優先順位をつけて取り組み、できる限り資源を使わないようにしましょう。
	意識向上	・環境保全に対する関心を持ち、環境保全に関するイベントなどに積極的に参加しましょう。	・環境保全に対する関心を持ち、環境保全に関するイベントなどに積極的に参加しましょう。
	活動の推進	・市や事業者と連携し、地域ぐるみで環境保全に関する取組みが実行できる体制を構築しましょう。	・環境に関わる施策や事業に対して積極的に協力しましょう。

重点取組

市民等、事業者、行政が本計画の環境像「海と緑と光あふれ、持続可能な社会を実現する南城市」を目指す上で、多方面との連携があり、波及効果が大きく、地域の総合的な魅力を向上していけるような取り組みを重点取組としています。

① 自然環境への気づきと共生

② 脱炭素社会の推進

③ 循環型社会の推進

▲重点取り組み

取組事例

〇ボランティア美化清掃活動支援事業（①）

ごみ袋の提供や集めたごみの回収により、市民のボランティア美化清掃活動を支援しています。

〇南城型エコミュージアム（①）

エコミュージアムとは、地域まるごと博物館のことで、地域に住む人々が学芸員となってその地域の自然・歴史・文化などについて訪問者に対し交流を通して伝えていこうとする仕組みのことです。本市では平成 28（2016）年より実施計画を策定しております。

〇再生エネルギーの利用（②）

本市では、大里南小学校や船越小学校へ太陽光パネルを設置しており、今後も既存の施設や建て替えを行う施設への導入を検討します。また、公用車の一部には電気自動車を導入しています。

〇省エネルギーの推進（②）

本市では、公共施設照明や各区・自治会の防犯灯を、消費電力の少ない LED 灯へ切り替えました。平成 29（2017）年度から令和 3（2021）年度に行った低炭素なまちづくり推進事業により、約 530 トンの CO_2 排出削減を行いました。

〇資源・ごみ分別アプリ「さんあーる」（③）

本市では分別方法の検索や、アラームによるごみ収集日の通知を行うごみ分別アプリを提供しています。

〇フードドライブ（③）

本市と日本郵便株式会社沖縄支社、南城市社会福祉協議会は、令和３年（2021）年 10 月に「南城市における子どもの貧困対策に関する協定」を締結し、「フードドライブ」に取り組んでいます。

環境教育団体

本市で活動する環境教育実施団体及び事業者を一部記載しています。

名称	活動内容	お問合せ	所在地
しあわせまねきの会	佐敷干潟の保護活動 環境教育 清掃活動	098-947-6581 https://shiawasemanekinokai.ti-da.net/	〒901-1414 南城市佐敷津波古224 （古謝方）
一般財団法人 沖縄県公衆衛生協会	環境・保健・福祉・地球温暖化など様々な分野で活動	098-945-2686 info@koeikyo.com	〒901-1202 南城市大里字大里2013
あかゆらぬ花会	緑化活動・地域活動	098-949-7877	〒901-0603 南城市玉城字百名470
街クリーン株式会社	環境出前授業 地域ボランティア清掃 SDGs活動 不法投棄撤去ボランティア	098-948-7006 info@machi-clean.co.jp	〒901-0618 南城市玉城字船越1237-1
Necoツーリズム	ビーチクリーン 里山管理 自然体験学校 エコツーリズム 環境省　環境カウンセラー	050-2636-2270	〒901-1511 南城市知念字久手堅405-5（101）
サンゴ守りんちゅ	海や森などの自然観察会・体験／サンゴクイズ・サンゴ検定開催／ビーチクリーン体験	090-9656-1404 35mamorincyu@gmail.com	—

～南城市の環境関連の支援内容（令和４年度時点）～

・ボランティア美化清掃活動支援事業
・生ごみ処理奨励金
・資源・ごみ分別アプリ「さんあーる」
・合併処理浄化槽設置整備事業補助金（単独処理浄化槽等からの転換。）
・農業用廃プラスチック回収
・フードドライブ
・上がり太陽プラン（市民等の多様な取組支援）

市民・事業者のみなさん

サンゴ守りんちゅのみなさん

エコホヌのみなさん